

# まちの話題



## 豪雨被災地視察

令和3年7月豪雨災害の被災地を、国土交通大臣らが視察しました。市は、国・県と連携し、被災地の復旧に努めてまいります。



赤澤亮正 内閣府副大臣（左）



赤羽一嘉 国土交通大臣（中央）

## 文化事業に寄附金贈呈

8/11



大口酒造が、俳優北園涼さん（鹿屋市出身）とコラボしてオンライン飲み会「涼飲み」の売上の一部を伊佐市に寄附しました。

向原英作会長は「コロナ禍でも開催できるオンラインイベントでたいへん好評いただいている。寄附金は、市の文化事業に役立ててほしい」と話しました。

## 全国からの温かいご支援

いただいた伊佐市災害義援金・寄附金は、令和3年7月豪雨災害の復旧費用や被災者支援に充てられます（敬称略・8月11日時点）。

- ・NHK BS ころろ旅スタッフ 有志会
- ・アラカワ ミノル
- ・シゲマツ レイジロウ
- ・医療法人恵明会 整形外科松元病院
- ・小椎八重 猛
- ・サトウ ススム
- ・大口・伊佐清掃社
- ・日本共産党中央委員会
- ・株式会社 GiVER はりきゅうマッサージさゆり 在宅支援訪問部 早水 丈治
- ・大口ロータリークラブ

## 人権から考えるまちづくり

8/2



伊佐市文化会館大ホールにて「伊佐市人権同和教育研修会」が開催され、市職員や教員らが人権・同和教育の正しい認識と理解を深めました（新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、教員らは各学校からオンライン参加）。

講師を務めた西良博さん（県人権・同和教育研究協議会会長）は、「私自身が教員だった経験から、これまでも人権教育について考えてきました。もし子どもが差別をしてしまったら、知識を教えるだけではなく、自分を見つめなおす機会になるよう教え導く姿勢が大切です」と話しました。

## 建設業組合ボランティア

8/10



大口建設業協同組合のみなさんが、ふるさと農道（大口大田）と国道 267 号線（大口西太良）沿いの草刈りと枝の伐採を行いました。

藤井和三郎組合長は「明るくて通行しやすい道路にしたい。大雨や台風で大変な時期だからこそ助け合いの気持ちが大切だと思います」と話しました。

## 先生たちのふるさと塾

8/5



市教育委員会が主催する「伊佐の教師ふるさと塾」が開催され、市内小中学校に勤務する教員 64 人が参加しました。

密を避けるために午前・午後の 2 グループに分かれ、森和範教育長による「伊佐の歴史」などを受講後、菱刈カヌー競技場で実際にカヌーを体験しました。

10 年ぶりにカヌーを漕いだという城戸利晃教諭は「貴重な経験をさせていただきました。ふるさと塾で学んだことを子どもたちにも伝えていきたい」と話しました。

## 曾木の滝公園チャリティ写真展

8/11



観光ボランティアガイド「伊佐の風」が大口ふれあいセンターアトリウムにて、曾木の滝復興チャリティ写真展を開催し、豪雨災害前後の公園内の写真など 20 点を展示しました。

新聞投稿で、チャリティ写真展のきっかけをつくった大口明光学園高校 2 年の有川和子さんは「豪雨被害が大きくて残念だったけど、伊佐の風のみなさんの活動にとっても感動しました」と話しました。

いただいた募金は、令和 3 年 7 月豪雨で壊滅的な被害を受けた曾木の滝展望所・曾木発電所遺構の復旧費用に充てるため、市に全額寄付されます。

## リレーマラソン

7/24



忠元公園にて第7回伊佐ハーフ・リレーマラソンが開催されました。700 m×30 周のコースを、18 チームが襷をつないで健脚を競いました。

蒲生スピードランナーズの新名桜子さん（6年生）は「公園を走れて気持ちよかったです。チームで1番の記録が出てうれしいです」と充実した表情でした。

## めざせ向こう岸！ 水泳教室！

8/5



大口小学校のプールで、夏休み水泳教室が行われました。参加した児童は、自己ベストタイムの更新や25 m泳ぎきることなどを目標にしていました。

4年生の佐藤百花さんは、「最初は息が苦しかったけど、ポイントをつかんだら苦しくなくなって目標タイムを切ることができました」とうれしそうでした。

## 県知事との「ふれあい対話」

8/7



塩田康一県知事と伊佐市民が意見を交わす「ふれあい対話」が、大口ふれあいセンターで開催されました。

市民15人が登壇し、特別支援学校の新設を望む声や、市内で計画が進む風力発電に対する危惧、令和3年7月豪雨災害復旧の支援要望など、それぞれの想いを塩田知事に直接届けました。

塩田知事は熱心にメモを取りながら意見を聞き、それぞれに対し1人ずつ回答を行いました。

また、本会に先立ち塩田知事は、市内の菱刈カヌー競技場、(株)グリーンネットワークとどろき、曾木発電所遺構の倒壊状況、子ども発達支援センターたんぼぼを視察しました。

## 十曾青少年旅行村 リニューアル！

8/1



十曾青少年旅行村リニューアルセレモニーが開かれ、工事関係者及び地元・観光関係者約20人が参加しました。

式典ではテープカットなどの後、リニューアル施設の内覧会が行われたほか、今回新たに導入した電動アシスト付き自転車（宿泊者のみ利用可）の体験試乗も行われました。

今回のリニューアルでは、平成27年台風で倒壊した管理棟や倉庫を新築したほか、バンガローにエアコン・ウッドデッキを増築するなどして、利便性を高めました。